

## 西日本きのこ交流会の「きのこ観察会」 が行われました。

西日本のきのこ愛好者が各県持ち回りで行うきのこ交流会が、今年度は本県で11月12日～13日の日程で行われ、13日(日)には県民の森で「きのこ観察会」が行われました。観察会は午前中は県民の森で3つのコースに分かれてきのこを探し、午後は採取したきのこの名前をつけていきました。ナラタケ・アイカワタケなど50～60種類が採集できたとのことでした。

今回で17回目となるきのこ交流会は、本県で初めての開催で九州では福岡県や熊本県など5県、また、山口・広島・岡山・鳥取・愛媛・高知の計11県50名余りが参加しました。次回は愛媛県で開催予定とのことでした。

なお、県民の森が例年実施している「秋のきのこ観察会」は、今年はこの観察会に相乗りする形で実施し、10名が参加しました。

